

青森県看護学会誌抄録原稿作成の手引き

1 書式（抄録原稿見本参照）

- (1) パソコンのMicrosoft Wordで作成する。
- (2) 用紙はA4縦、横書きで片面2枚に記載する。
- (3) 表題はフォントMS明朝、サイズ12ポイントで太字
発表者名・共同研究者名は10.5ポイント
キーワードは9ポイント、所属施設名は1段組み、本文は2段組みでフォントMS明朝、サイズ10.5ポイント、字数23字×行数176行以内とする（図表・写真等を含む）。
- (4) 発表者氏名の頭に○印をつける。
- (5) 本文のローマ数字、I、II、III、IV、V、VI等のタイトルについては、上1行を必ず空ける。
- (6) 文字は当用漢字、新かなづかいを用いる。文章は「・・・である。」体とし、句読点は「。」「、」で記述する。数字は算用数字を、ローマ字体は活字体を用いる。
- (7) 算用数字・外国語（ローマ字）は半角として扱うこと。
- (8) 略語の使用は（ ）で注釈をつけ、最小限とする。
- (9) 図表は、白黒印刷で判別できる明瞭なものを作成。また、本文含む2ページ以内に納めるものとし、文章末に入れる。
図1、2のように番号をつけ、図の場合は「題」を図の下に「図1 ○○」とし、表の場合は「題」を表の上欄に「表1 ○○」と書く。表には縦線を入れない。
- (10) 抄録原稿は2部作成し、1部は抄録集印刷用で1枚目に表題・施設名・発表者名・共同研究者名・キーワードを、もう1部は抄録選考用で表題、キーワードのみを記入する。

2 抄録記載形式

形式は以下を参照する。

I はじめに II 研究目的 III 研究対象及び方法・倫理的配慮 IV 結果（成績）
V 考 察 VI 結 論 引用文献

3 文献記載形式

- (1) 本文原稿の最後に1行あけて引用文献を記載し、参考文献は記載しない。
- (2) 引用順に番号をつけ、本文引用箇所にも右肩につけて番号をふる。例) ○○○¹⁾
- (3) 記載方法は以下を参考にする。

【雑誌掲載論文】

著者名：表題名，雑誌名，巻（号），頁，発行年（西暦年次）。

【単行本】

著者名：書名（版），発行所，頁，発行年（西暦年次）。

著者名：表題名，編者名，書名（版），発行所，頁，発行年（西暦年次）。

【翻訳書】

原著者名：書名（版），発行年，訳者名，書名（版），発行所，頁，発行年（西暦年次）。

【電子文献】

著者名：表題名，雑誌名，巻（号），頁，発行年（西暦年次），アクセス年月日，URL。

発行機関名（調査／発行年次），表題，アクセス年月日，URL。

※公的機関から提供される情報（統計、法令等）、電子ジャーナルのみを対象とする

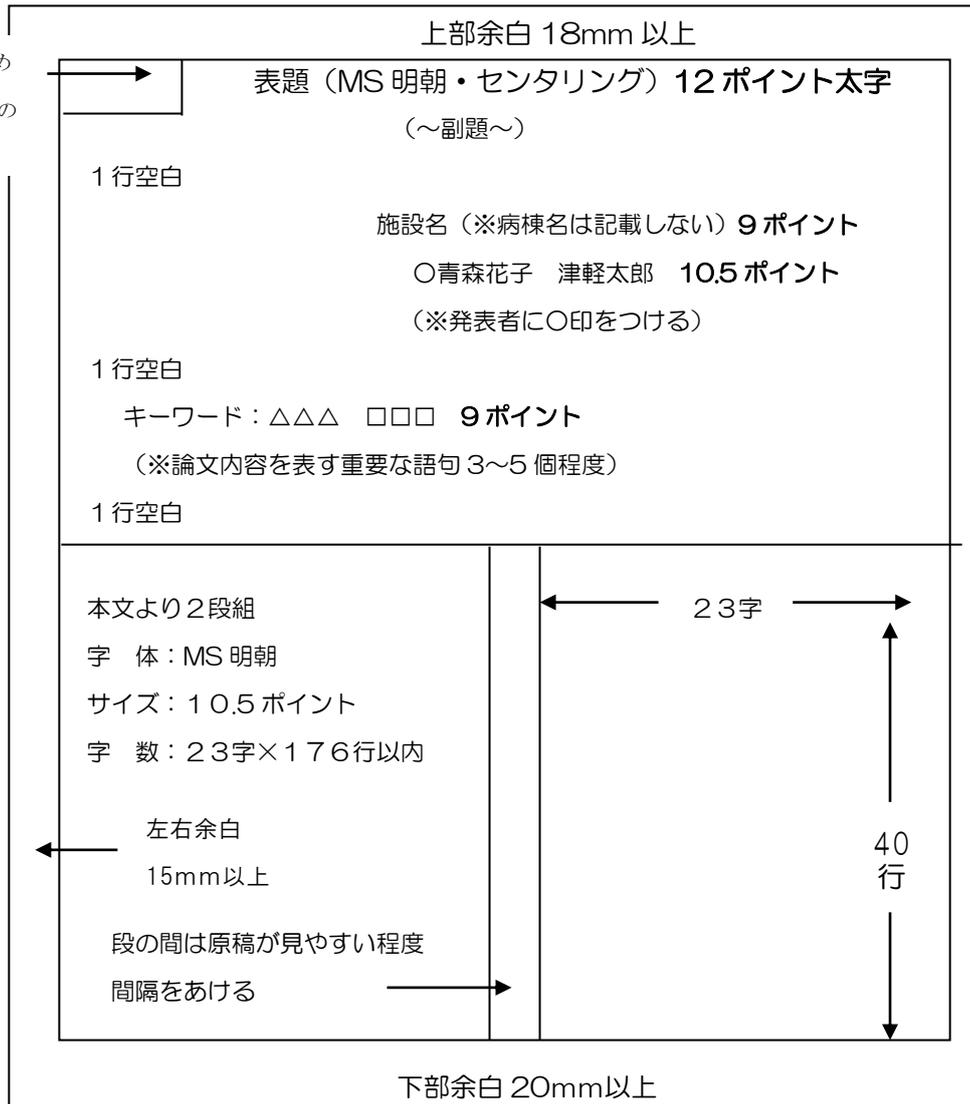
4 倫理的配慮とその記述

- (1) 研究対象者へは研究内容および研究結果の公表等についての説明をし、対象者の自由意思で諾否が決められるよう配慮し、承諾を得られた旨を明記すること。
- (2) 研究対象者へのプライバシーの配慮として、抄録の記述内容で研究対象者が特定できないようにすること。固有名詞（当院・当病棟も含む）・写真等を掲載する場合は、研究結果を示すのにどうしても必要な場合のみにし、掲載することで研究対象者が特定できないよう十分配慮し、承諾を得られた旨を明記すること。
- (3) 研究への参加による対象者の負担や不利益を避けるために、研究の全過程においてどのような倫理的配慮を実施したのか簡潔に明記すること。
- (4) 個人情報の取扱いは、個人情報保護法、「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイドライン」（厚生労働省、2010年）、「看護者の倫理綱領」（日本看護協会、2003年）、「看護研究における倫理指針」（日本看護協会、2004年）、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（文部科学省・厚生労働省、2017年一部改正）および所属施設の規定に従うこと。
- (5) 所属施設の倫理委員会等で承認を受けている場合、その旨を明記すること。倫理委員会がない場合は、青森県看護協会看護研究倫理審査委員会による承認を受けるか、それに相当する決定機関（幹部・看護部・委員会の会議）など複数の第三者による組織的理解を得ている旨を明記すること。研究の実施だけでなく、結果の公表（発表）に関しても、研究対象者および研究施設の承諾を得ること。倫理委員会の名称は匿名にせず、実名を用い正確に表記するが、倫理委員会の実名表記により研究対象者が特定される可能性がある場合には、『所属施設の倫理委員会』等の表記とすること。
- (6) 文献から図・表や本文を引用する場合は、著作権に配慮し出典を明記すること。
- (7) 既存の尺度を使用する場合は、必要に応じて尺度の作成者から許諾を得たことを記載し、出典を明記すること。また、原則として薬品や検査器具等は、一般名称を用い（ ）内に商品名と登録商標の場合は®を記載すること。
- (8) 利益相反の有無について明記すること。

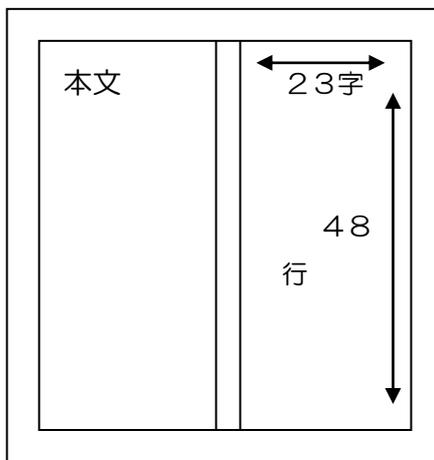
抄録原稿見本

< 1 枚目 >

通し番号を入れるため
縦20mm 横25mmの
余白を取る



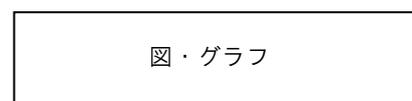
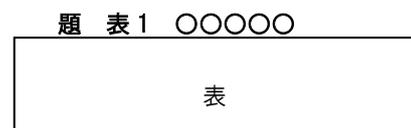
< 2 枚目 >



※上下左右の余白は1枚目と同じ
(左上に通し番号の余白なし)

※原稿の中に表や図・グラフを入れる場合は
表の題は上に、図・グラフの題は下に
する。

例



題 図1 ○○○○○